

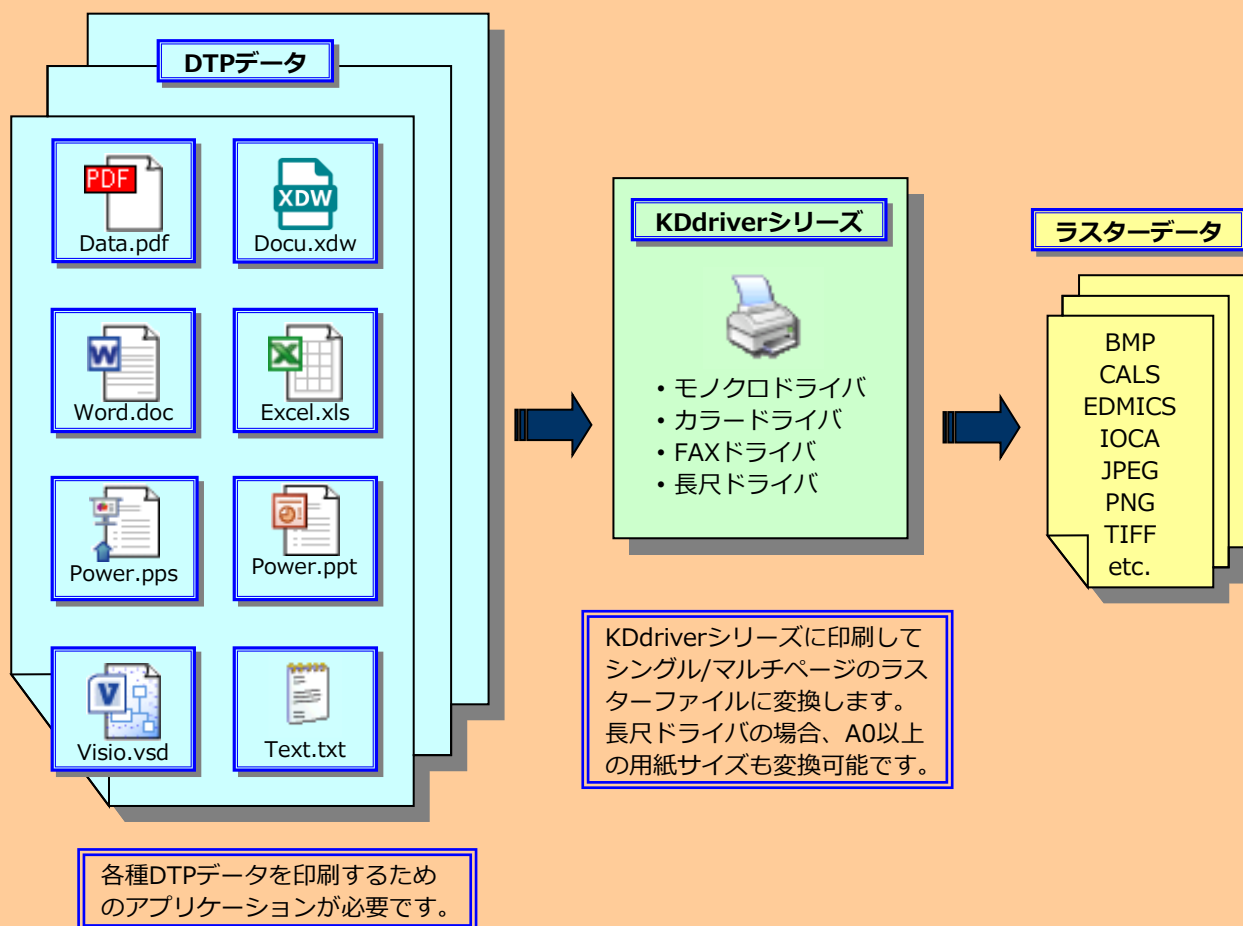
# DTPデータ変換ソフト(ラスター出力)

-DTP3RS(C)/ DTP3RSL/DTPTORS(C)/DTPTORSL-

DTPデータ変換ソフト(ラスター出力)簡易マニュアル

KCS カーネルコンピュータシステム

各種DTPデータをKDdriverに印刷することで、ラスター(イメージ)データに変換します。  
DTP3RS(C), DTP3RSLには弊社独自のPDF変換ツールが搭載されています。  
PDF/ラスター変換にAcrobatライセンスは不要です。



## 特長

- 各種データの変換でWindowsプリンタドライバである弊社製品「KDdriver for Windows」を経由することによって高品質な変換結果を得ることが可能
- コマンドライン形式(DOS操作)、GUI形式(画面操作)の双方をサポート。1つの製品で両形式使用可能。
- オプション製品と組み合わせることで自動監視付き変換などが可能
- DTP3RS(C), DTP3RSLではPDFデータ用の紙サイズの反映やセキュリティ解除が可能
- DTP3RS(C), DTP3RSLのPDF印刷機能を使用したPDF/ラスター変換ではページの指定が可能
- XDWデータ用の紙サイズの反映が可能
- PDFデータの変換にAdobe Acrobatライセンス不要

## 動作環境

Windows

7, 8, 8.1, 10, 11

Server 2008, Server 2008 R2, Server 2012, Server 2012 R2, Server 2016, Server 2019, Server 2022

※文書ファイルの変換を行うアプリケーション(Microsoft Office, DocuWorksなど)の動作環境に依存

## 標準価格

| 型番         | 製品名      | 概要   | 価格(税抜き) |
|------------|----------|--|---------|
| KD-RAS0502 | DTP3RS   | 各種DTPデータをラスター(イメージ)データへ変換します。<br>PDFファイルの変換で以下の機能があります。<br>・元の用紙サイズでラスターファイルに変換<br>・用紙の回転<br>・セキュリティの解除<br>独自開発したPDF変換処理を搭載した製品です。 | 35万円    |
| KD-RAS0505 | DTP3RSC  | DTP3RSと同じ機能で、カラーデータ出力版です。  | 35万円    |
| KD-RAS3002 | DTP3RSL  | 長尺の出力に対応したDTP3RSの機能拡張製品です。<br>モノクロ形式 / グレースケール形式 / カラー形式の出力に対応しています。<br>2値化の方法を詳細に設定することで、最適なモノクロデータを得ることができます。                    | 50万円    |
| KD-RAS0500 | DTPTORS  | 各種DTPデータをラスター(イメージ)データへ変換します。<br>PDFファイルの変換にAdobeライセンスは不要です。   | 30万円    |
| KD-RAS0503 | DTPTORSC | DTPTORSと同じ機能で、カラーデータ出力版です。   | 30万円    |
| KD-RAS3000 | DTPTORSL | 長尺の出力に対応したDTPTORSの機能拡張製品です。<br>モノクロ形式 / グレースケール形式 / カラー形式の出力に対応しています。<br>2値化の方法を詳細に設定することで、最適なモノクロデータを得ることができます。                   | 45万円    |

## 注意事項

- ・アプリケーションの印刷機能を利用してファイルを作成するため、変換するファイルのアプリケーションが必要になります。
- ・印刷に使用するアプリケーションで正常に印刷できる必要があります。アプリケーションで対応していないバージョンのデータなどは正常に印刷できない場合があります。
- ・出力に関するデータ処理はすべてアプリケーションに依存します。Microsoft Officeでマクロ命令を利用して画面にダイアログメッセージを出力し停止するような場合や、セキュリティ機能によりパスワードを求めるダイアログメッセージを出力し停止するようなデータなどは、変換ソフトもその時点で停止するので注意していただく必要があります。
- ・DTPデータ変換ソフトに搭載されるKDdriverはプラットフォーム(32bit、64bit)ごとにプログラム(製品)が異なります。ユーザーがインストールする環境にあった製品を選択していただく必要があります。
- ・DTPデータ変換ソフトは64ビット環境で32ビットアプリケーションとして動作します。
- ・OfficeアプリケーションはOffice 2019、Office 2021、Microsoft 365、Visio 2019、Visio 2021、Project 2019のみ32ビットおよび64ビットアプリケーションに対応しています。それら以外は32ビットアプリケーションのみ対応しています。
- ・DTP3RS(C)、DTP3RSLには弊社PDF変換ツールが搭載されておりますので、インストール後そのままPDF/ラスター変換を行うことができます。DTPTORS(C)、DTPTORSLでPDF/ラスター変換を行うためにはPDFビューア、またはDF/ラスター変換ツールを用意していただく必要があります。
- ・DTP3RS(C)/DTP3RSLとDTPTORS(C)/DTP3RSLは基本的にPDFデータの変換に違いがあります。
- ・DTP3RSとDTPTORSにはモノクロ版(DTPXRS)とカラー版(DTPXRSC)の2種類があります。モノクロ版とカラー版同時購入の場合は、定価に15万円を加算します。
- ・DocuWorks, Microsoft Office, PDFビューア, PDF/ラスター変換ツールの使用ユーザーは各メーカーのライセンス規約に準拠する必要があります。
- ・変換環境に「.Net Framework 4以降」がインストールされていない場合、DTPデータ変換ソフトのインストーラでインストールします。

- ・ Microsoft 365の対応バージョンはHPの詳細ページでご確認ください。
- ・ Wordを利用したXML変換はWord 2007以降で利用可能です。

## 機能

- ・ シングルページ/マルチページ/ページ数指定マルチページ出力指定
- ・ TIFFフォーマットオプション指定
- ・ PDFデータ入力処理時、用紙サイズの自動認識
- ・ 入力データの用紙サイズを自動的に判別して出力データへ反映します。
- ・ 該当する用紙がない場合、入力データサイズの用紙を作成して出力できます。
- ・ PDFデータ入力処理時、セキュリティの解除機能
- ・ PDFデータ入力処理時、データ回転機能
- ・ DocuWorksデータ入力処理時、用紙サイズの自動認識
- ・ ログファイルの出力
- ・ バッチ処理(フォルダ単位の拡張子による一括変換)
- ・ ラスターフォーマット指定
- ・ 解像度指定
- ・ OFFICE データの印刷ページ指定
- ・ PDF データの印刷ページ指定(DTP3RS(C), DTP3RSL の PDF 印刷機能を使用した PDF/ラスター変換)
- ・ DocuWorks データの印刷ページ指定

※各製品により機能が異なるため使用できる項目に一部違いがあります。

| 変換対象データ                 | 拡張子   |
|-------------------------|---|
| Microsoft Wordデータ       | doc, rtf, dot, txt, docx, docm, dotm                  |
| Microsoft Excelデータ      | xls, xlsb, xlw, xjs, csv, xlt, xlsx, xltx, xlsm, xltm |
| Microsoft PowerPointデータ | ppt, pps, pot, pptx, potx, pptm, potm, ppsx, ppsm     |
| Microsoft Projectデータ    | mpp, mpt  |
| Microsoft Visioデータ      | vsd, vss, vst, vsdx, vsdm                             |
| PDFデータ                  | pdf   |
| DocuWorksデータ            | xdw, xbd, xct ※                                       |
| HTMLデータ                 | htm, html   |
| XMLデータ                  | xml   |
| XPSデータ                  | xps   |

※ DocuWorksの入れ物(xct)を変換するにはDocuWorks 9.0.1以降が必要です。

| アプリケーション                 | 対応バージョン   |
|--------------------------|---|
| Microsoft Word (※)       | XP, 2003, 2007, 2010, 2013, 2016, 2019, 2021, 365 |
| Microsoft Excel (※)      | XP, 2003, 2007, 2010, 2013, 2016, 2019, 2021, 365 |
| Microsoft PowerPoint (※) | XP, 2003, 2007, 2010, 2013, 2016, 2019, 2021, 365 |
| Microsoft Project (※)    | 2002, 2003, 2007, 2010, 2013, 2016, 2019          |
| Microsoft Visio (※)      | 2002, 2003, 2007, 2010, 2013, 2016, 2019, 2021    |
| 弊社PDF変換ツール<br>PDFビューア    |   |
| DocuWorks (※)            | 6(6.2.6以降), 7, 8(8.0.3を除く), 9.0, 9.1              |
| Internet Explorer        | 7, 8, 9, 10, 11                                   |
| MSHTML                   |   |
| XPSビューア                  |   |

※ データ閲覧用で無償配布されているビューアなどでは変換できません。

出力対応ラスターフォーマット名一覧表(○：出力可、×：出力不可)

| フォーマット                | モノクロ版 | カラー版 | FAX仕様版 | 長尺出力対応版 | 補足説明                     |
|-----------------------|-------|------|--------|---------|--------------------------|
| TIFF(ClassF:MH)       | ×     | ×    | ○      | ×       | マルチページが可能                |
| TIFF(ClassF:MR)       | ×     | ×    | ○      | ×       | マルチページが可能                |
| TIFF(ClassF:MMH)      | ×     | ×    | ○      | ×       | マルチページが可能                |
| TIFF(非圧縮)             | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(PackBits)        | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(G3_1D)           | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(G3_MH)           | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(G3_MR)           | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(G4)              | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(LZW)             | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| TIFF(JPEG:低品質)        | ×     | ○    | ×      | ○       | フルカラーのみ                  |
| TIFF(JPEG:中品質)        | ×     | ○    | ×      | ○       | フルカラーのみ                  |
| TIFF(JPEG:高品質)        | ×     | ○    | ×      | ○       | フルカラーのみ                  |
| TIFF(JPEG:Imaging低品質) | ×     | ○    | ×      | ○       | フルカラー(Windows/Imaging専用) |
| TIFF(JPEG:Imaging中品質) | ×     | ○    | ×      | ○       | フルカラー(Windows/Imaging専用) |
| TIFF(JPEG:Imaging高品質) | ×     | ○    | ×      | ○       | フルカラー(Windows/Imaging専用) |
| XWD(非圧縮)              | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| SunRaster(非圧縮)        | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| SunRaster(MMR)        | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| SunRaster(RLE)        | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| CALS(G4)              | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| FAX(MMR)              | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| FAX(MR)               | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| FAX(MH)               | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| IOCA(非圧縮)             | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| IOCA(IBM_MMR)         | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| IOCA(G4)              | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| BMP(非圧縮)              | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| EDMICS(MMR)           | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| EDMICS(RLC)           | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| MIEL(MMR)             | ○     | ×    | ○      | ○       |                          |
| JPEG(低品質)             | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| JPEG(中品質)             | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| JPEG(高品質)             | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| FX Raster(3色)         | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| PNG                   | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| GIF                   | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| HP-RTL(非圧縮(line))     | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| HP-RTL(非圧縮(block))    | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| HP-RTL(PackBits)      | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| HP-RTL(MH)            | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| HP-RTL(MR)            | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| HP-RTL(MMR)           | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| PDF                   | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能                |
| PDF(MMR)              | ○     | ×    | ○      | ×       | マルチページが可能                |
| PDF(FLATE)            | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| SVG(PNG)              | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能                |
| SVG(JPEG:低品質)         | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能                |
| SVG(JPEG:中品質)         | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能                |
| SVG(JPEG:高品質)         | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能                |
| PostScript(Level1)    | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能(非圧縮)           |
| PostScript(非圧縮)       | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能(Level2)        |
| PostScript(RunLength) | ○     | ○    | ○      | ○       | マルチページが可能(Level2)        |
| PostScript(G4)        | ○     | ×    | ○      | ○       | マルチページが可能(Level2)        |
| PostScript(JPEG:低品質)  | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能(Level2)        |
| PostScript(JPEG:中品質)  | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能(Level2)        |
| PostScript(JPEG:高品質)  | ×     | ○    | ×      | ○       | マルチページが可能(Level2)        |
| EPSF                  | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |
| NON(非圧縮)              | ○     | ○    | ○      | ○       |                          |

# 操作方法

## コマンドライン操作

コマンドラインからの基本操作は、コマンドプロンプトを起動し、変換する入力ファイル名、出力ファイル名、変換に関する各種設定情報を入力して実行し、変換を行います。ここではDTP3RSを使用した例を示します。

```
DTP3RS 入力ファイル名 -O出力ファイル名 -各オプション
```

-Oは、マイナス記号とアルファベットの「オー」です。大文字でも小文字でもかまいませんが、全角文字は使えません。また、-Oと出力ファイル名の間には空白を入れないようにします。入力ファイル名と出力ファイル名に同じものを指定することはできません。

たとえば、入力ファイル(Sample\_file.doc)を変換して、指定した出力ファイル(raster.tif)に出力するには、次のように入力します（下線部が、入力する部分です）。

```
> DTP3RS Sample_file.doc -Oraster.tif
```

※ インストールパスが "c:\kernelcomputersystem\dtp3rs" の場合、それぞれ指定されたファイルは、プログラム内部で以下のフルパスに置き換えられて変換を実行します。

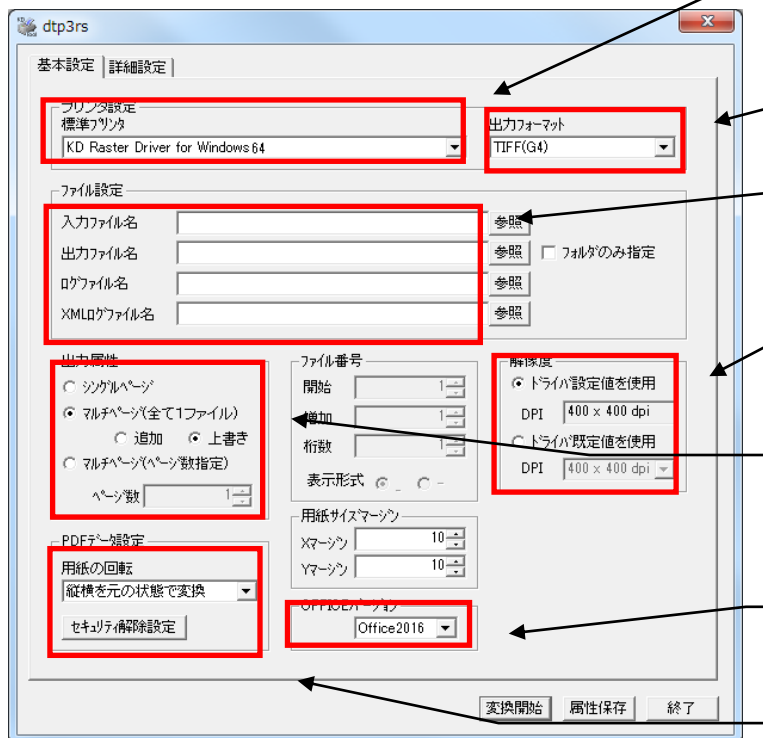
|           |                   |   |  |
|-----------|-------------------|---|--|
| 入力ファイル名   | : Sample_file.doc | → | "c:\kernelcomputersystem\dtp3rs¥Sample_file.doc" |
| 出力ファイル名   | : raster.tif      | → | "c:\kernelcomputersystem\dtp3rs¥raster.tif"      |
| 変換属性ファイル名 | : drv_in.atr      | → | "c:\kernelcomputersystem\dtp3rs¥drv_in.atr"      |
| ログファイル名   | : test.log        | → | "c:\kernelcomputersystem\dtp3rs¥test.log"        |

### 【コマンドライン操作の仕様】

- 変換に関する各種設定(出力フォーマット、シングル/マルチページ化、解像度など)は変換属性ファイルで行います。  
変換属性ファイルはテキスト形式のファイルで、変換に関する各種設定を弊社で決められた方法で記述します。
- 使用するプログラムについてはカレントフォルダ(現在作業中のフォルダ)に対して相対/絶対パスで指定できます。プログラムをインストールしたフォルダで作業する場合、パス名を省略できます。変換元ファイル(入力ファイル)、出力ファイル、変換属性ファイル、ログファイルについても同様の扱いとなります。
- エラー情報や変換状況をカレントフォルダにログファイル名(err.log)で自動的に出力します。
- PowerShellを開いて実行する場合は、パラメータをダブルクォーテーションで囲んでください。

## GUI操作

### 【GUI操作画面】



#### プリンタドライバ名

変換に使用するプリンタドライバを設定します。

#### 出力フォーマット

出力するフォーマットを選択します。

#### ファイル設定

入力ファイル名、出力ファイル名、ログファイル名、XMLログファイル名を指定します。

#### 解像度

ドライバ設定値の解像度/既定値の解像度から選択します。

#### 出力属性

シングルページ/マルチページ(すべて1ファイル)/マルチページ(ページ数指定)出力から選択できます。

#### OFFICEバージョン

Microsoft Officeデータを変換する場合に指定します。

#### PDFデータ設定

PDFファイルを変換する場合、用紙の回転、セキュリティ解除についての設定を行うことができます。



#### 解像度

印刷処理後に解像度変換を行うかどうか指定します。

#### 拡大・縮小他

拡大・縮小・回転に関する設定を行います。

#### フォーマットオプション

出力フォーマットがtiffの場合、フォーマットオプションを指定できます。

※ 上図はDTP3RSの画面です。GUIは製品によって表示や使用できる項目に若干の違いがあります。

### 【GUIからの操作】

- ・プログラムを起動すると上記GUIが表示されます。変換に必要な情報を各項目に設定していきます。設定後、実行(変換開始ボタンをクリック)すると変換が開始されます。処理が終了すると、設定内容に従った変換結果(ファイル)が出力されます。
- ・各項目の情報を保存するには属性保存ボタンをクリックします。
- ・各製品により機能が異なるため、GUIの表示や使用できる項目に若干の違いがあります。

## 操作例

- 例1 絶対パスを使用して、任意の変換元ファイル "c:¥test¥infile¥Sample\_file2.pdf" を出力ファイル "c:¥test¥outfile¥raster2.tif" に変換して出力

```
> DTP3RS "c:¥test¥infile¥Sample_file2.pdf" -O"c:¥test¥outfile¥raster2.tif"
```

- 例2 任意の変換属性ファイルを作成し、入力ファイル(Sample\_file3.pdf)を出力ファイル(raster3.tif)に変換し、任意のログファイルにエラー情報や変換状況を出力

```
> DTP3RS Sample_file3.pdf -Oraster3.tif -Udrv_in_test.atr -LOG"c:¥log¥abcd.log"
```

(各パラメータについて)

drv\_in\_test.atr : 任意の変換属性ファイル名。

"c:¥log¥abcd.log" : ログファイル名(絶対パスを指定)。

- ※ 任意の変換属性ファイルは、初期設定の変換属性ファイルをコピーしてファイル名を変更したファイルや変換属性ファイルに使用されているパラメータを含む内容のファイルです。

- 例3 アプリケーションのバージョン情報を出力

```
> DTP3RS -QV -LOGver.log
```

(各パラメータについて)

-QV : 実行ファイル名とバージョン情報を表示するオプション。

ver.log : ログファイル名。

- ※ 「-QV」と「-LOG」を同時に指定した場合は、指定したログファイルにアプリケーションのバージョン情報を書き出します。

- 例4 PDFファイルの情報をファイル出力

```
> DTP3RS data.pdf -QS
```

(各パラメータについて)

-QS : PDF情報出力ファイル名(初期設定:pdf\_inf.txt)を指定するオプション。

- ※ PDF情報出力ファイルは、PDFファイルに関する情報を書き出して出力するファイルです。

- ※ PDF情報出力ファイル名の指定が省略された場合は、初期設定のファイル名(pdf\_inf.txt)に情報を書き出します。

- ※ DTP3RS(C), DTP3RSLのみ指定可能な機能です。

- 例5 PDFファイルの情報を任意のファイルへ出力

```
> DTP3RS data.pdf -QSjouhou.txt
```

(各パラメータについて)

jouhou.txt : 任意のPDF情報出力ファイル名。

- ※ DTP3RS(C), DTP3RSLのみ指定可能な機能です。

- 例6 バッチファイルからの実行(フォルダ単位の拡張子による一括変換)

バッチファイルで記述された内容の実行を実行します。

複数のファイルやフォルダ内のすべてのファイルを一括で変換する場合に使用します。

任意の名称(test.txt)で以下のようにバッチファイル(テキスト形式)を作成します。

- ・バッチファイルの内容

```
C:¥TEST_1¥*.pdf -O:C:¥OUT_1¥*.tif
C:¥TEST_2¥*.doc -O:C:¥OUT_2¥*.tif
C:¥TEST_3¥*.xls -O:C:¥OUT_3¥*.tif
:
```

C:¥TEST\_1に存在する拡張子がpdfのファイルについて、すべて拡張子をtifに変更したファイル名で変換します。拡張子doc,xlsについても同様の処理になります。

処理の内容は同時に複数の指定を記述できます。

- ・コマンドライン入力と画面表示

```
> DTP3RS -BATCHtest.txt
```

(各パラメータについて)

-BATCH : フォルダ単位の一括変換を行うために使用するオプションパラメータ。

test.txt : バッチファイル名。

- ※ 「-BATCH」で指定された任意のバッチファイル名(test.txt)の内容に従い処理を行います。



## 制限事項

### DTPデータ変換ソフト(ラスター出力)アプリケーション共通の制限事項

- DTPデータ変換ソフトは多重起動(本製品を同時に複数実行)できません。
- 以下の条件で DTPデータ変換ソフトを使用する場合、「Administrator」または「管理者として実行」で実行する必要があります。
  - KDriverの「プロパティ」-「詳細設定」の「詳細な印刷機能を有効にする」項目の変更
  - 以下のOSでの"XPSの印刷"、"ExcelのXPS経由の印刷機能"  
Windows 8(64bit), Windows 8.1(64bit), Windows Server 2012,  
Windows Server 2012 R2, Windows 10, Windows Server 2016, Windows Server 2019
- DTPデータ変換ソフトはログインされた状態で使用してください。ログオフ状態では正常に動作しません。ロック状態であれば動作します。
- DTPデータ変換ソフトは処理時に "通常使うプリンタ" を変更する場合があります。DTPデータ変換ソフト使用時には印刷処理を行わないようにしてください。
- SJISで表現できないファイル名には対応しておりません。
- Excelデータの表示とDTP製品で変換(印刷)した結果では、印刷範囲やセルの幅高が変更される場合があります。これは使用するプリンタドライバの解像度設定などが異なることにより文字列の改行位置や改ページ位置、縦横の縮尺が異なる場合があるためです。
- DTPデータ変換ソフトは、変換対象となるファイルに関連付けられていて、ファイルを開くことのできるアプリケーションの印刷機能を利用して変換を行う機能があります。この機能を利用する場合は、ご利用環境にて各アプリケーションの印刷機能が正常に動作することが前提条件になります。
- DTPデータ変換ソフトが異常終了した場合には、変換で使用したアプリケーションがタスク上に残る場合があります。その場合はタスクマネージャ等で終了させてください。  
※タスク上に残る可能性のある、関連アプリケーションは以下のとおりです。
  - infoProc.exe
  - ProcTimerKill.exe
- DTPデータ変換ソフトは弊社製品のKDprintdrv\_batch、kdrvbatchc、KDriver for Windowsを使用します。ご使用の際には、KDriverの操作説明書の注意事項もご一読ください。
- 変換する文書ファイルにマクロ機能やパスワードの入力等で何らかのダイアログが表示される場合には、変換処理が止まる場合があります。ダイアログ回避設定で対処するかマクロやパスワードを削除して再起動してください。
- DTPデータ変換ソフトはサービス上で実行できません。また、サービス上で実行しているアプリケーションからの呼び出しにも未対応です。
- インストールマシン以外のネットワーク上のマシンから、リモート呼び出しによる変換はできません。
- htmlやxmlファイルに関連付けされたブラウザで変換する場合、背景として設定している画像が変換されません。関連付けられているブラウザの印刷機能を使用して印刷を行うため、ブラウザへの表示はされていても出力されない場合もあります。また、指定しているファイルに印刷アクションが設定されて無ければ変換できません。  
エクスプローラで変換したいファイルを選択し、右ボタンで表示されるポップアップメニューに "印刷" の項目が存在することが前提です。
- Visio 2003ファイルを変換する際、正常に変換できない場合があります。正常に印刷できない場合は、一度Visioファイルを開き「ファイル」メニューの「印刷」で印刷ダイアログを表示し、プリンタの「プロパティ」→「詳細設定」の設定を行ってから、再度変換を行ってください。
- DTPデータ変換ソフト動作中にLOGファイル等の関連ファイルへのアクセス(参照、コピー等)は行わないでください。



- WindowsのOSを長時間(数ヶ月単位)再起動せずに使用すると環境によりWindowsの動作が不安定になる場合があります。これは、弊社アプリケーションのみの問題ではなく、Windowsを含む、利用されるすべてのソフト・ドライバの複合要因であり、このような現象が発生した場合、原因の特定および回避はすべてのアプリケーションが関係するため、対応が不可能です。長期間連続運用を行う場合、上記の問題が発生することがありますので、定期的にWindowsの再起動を奨励致します。
- 属性項目「WAIT」の設定によって強制終了した場合、変換データに関連付けされたアプリケーションが起動されたままになることがあります。その場合は手動にて終了させてください。  
(例) XDW : dwviewer.exe  
DOC : WINWORD.exe
- 出力ファイル設定「-O」で指定するフォルダは、既存のフォルダを指定してください。
- パラメータに "%" (パーセント記号)は使用できません。
- DTPデータ変換ソフトは64ビット環境で32ビットアプリケーションとして動作します。
- サブスクリプション版のDocuWorksには対応していません。
- Officeデータ変換処理に使用するアプリケーションはOffice 2021, Office 2019, Visio 2021, Visio 2019, Project 2019, Microsoft 365は32ビットおよび64ビットアプリケーションに対応しています。それら以外では32ビットアプリケーションをご利用ください。
- Officeのバージョンアップにより機能や仕様に変更があった場合、弊社製品の動作や変換結果に影響を及ぼす可能性があります。
- ファイル変換する文書ファイルの対象となるOfficeのアプリケーションは、終了させてください。また、変換中にOfficeのアプリケーションを起動しないようご注意ください。起動した場合には、エラーになる場合があります。
- Officeのファイルを変換中に処理が途中で異常終了した場合には、各KDdriverの設定ファイルの内容が変更されています。再実行する前には、必ず、KDdriverの設定内容を確認してください。また、アプリケーションがタスク上に残っている場合は、タスクマネージャで終了させてください。
- PowerPointのアプリケーションの初期表示をフルスクリーン表示すると、変換時にアプリケーションが画面上に表示されますので、フルスクリーンの設定をオフにしてください。
- 変換する文書ファイルがインストールされているOfficeのバージョンと異なる場合は、上位のバージョンのOfficeをインストールしてください。ただし、バージョンの違いにより正常に変換されない場合もありますので注意してください。
- Officeのアプリケーション上で発生したエラーについては対応していません。タスクマネージャから処理を中止してください。
- データの存在しないファイル(空のファイル)は変換できません。
- Wordのファイルは、保存されているレイアウト(印刷レイアウト/アウトライン等)で変換されます。また、印刷ダイアログの「印刷対象」の設定が「文書」以外に設定されているファイルを変換した場合は、変換を行う際の設定(「印刷対象」=「文書」で固定)と異なるために変換結果が実際の印刷結果と異なる場合があります。
- ファイル属性のアーカイブ情報の設定がされていない場合には、変換されません。
- 変換(印刷)中は処理を途中でキャンセルできません。また、変換(印刷)中には、他のオペレーション等は行わないでください。エラーが発生する場合があります。
- Office 2003以降で作成されたアクセス制限が設定されたファイルは変換できません。
- 文書ファイルに「読み取り専用」の属性が設定されている場合には、属性を無効にする必要があります。
- Excelファイルのページ設定の印刷品質が空白(通常はプリンタの解像度が表示)になっているファイルについては、変換時にエラーが発生する場合や正常に変換されない場合があります。エラーが発生した場合には、印刷品質の解像度を設定して保存してから変換を行ってください。
- Office 2007以降の文書ファイルを変換する場合には、変換対象ファイルを開くことが可能であり、印刷が可能であるバージョン(Office 2007以降)がインストールされている必要があります。
- Excelファイル変換で変換するシート名は指定できません。

- ・変換後のイメージファイルの解像度が、変換時に設定した解像度と異なる場合があります。この現象は、Officeの文書ファイルを新規に作成したマシンの規定値として設定されていたプリンタドライバの解像度を文書ファイルが保持しているためですが対応できません。
- ・変換されたラスターファイルの内容については、変換を行った際に使用した各アプリケーション(Office等)で、変換時に使用したKDdriver for Windowsで印刷した結果に依存します。変換結果に問題がある場合には、文書ファイルを各アプリケーションで開いてKDdriver経由で印刷を行い、変換されたファイルを確認してください。
- ・Office 2013環境ではマルチページ画像が挿入されているファイルを変換できません。
- ・変換環境に複数のOfficeバージョンが共存している場合、動作保証できません。
- ・エクスプローラでプレビューウィンドウの表示を設定していた場合、タスクマネージャにOfficeのプロセスが残ることがあります。そのため変換処理が停止することがあります。
- ・OfficeによるPDF/XPS保存を使用した機能を使用する場合について
  - ・Word、Excel、PowerPoint、Visioは2007以降、Projectは2010以降がインストールされている必要があります。また、「PDFまたはXPS」への変換機能が利用可能である必要があります。
  - ※ Office2007、Visio2007では「PDFまたはXPS」への変換機能がインストールされていない場合があります。その場合は、ご利用のOfficeまたはVisioに対応したMicrosoft PDF/XPS 保存アドインを、Microsoft Officeのホームページよりダウンロードしてインストールしてください。

## DTP3RS(C)/DTP3RSLの制限事項

- ・DTP3RS(C), DTP3RSLのPDF印刷機能を使用したPDF/ラスター変換とOFFICEデータの変換以外ではページ番号を指定して変換できません。
- ・PDFファイルのセキュリティ設定を解除するにはパスワードが必要です。
- ・DocuWorksファイルを変換(マルチページ/シングルページともに)、各種ファイルをマルチページ指定での変換時に、変換結果のラスター情報を出力しますが、その他の場合(Officeデータをシングルページ出力等)には、ラスター情報は出力しません。
- ・PDFからイメージを抽出する方法でのPDF/ラスター変換には以下の制限があります。
  - ・PDF 2.0の範囲を超える、アプリケーション独自の拡張が使用されたPDFは変換できません。
  - ・PDFポートフォリオは変換できません。
  - ・JPXDecode(JPEG 2000)のうち拡張機能が使用されたイメージは、PDFから抽出することができません。
  - ・PDF上で回転を使用して表示されているイメージを抽出した場合、基本的にはPDF上の表示と同じ向きになりますが、回転や歪みの内容によっては、PDF上の表示と見た目が異なる状態で抽出される場合があります。
  - ・タイリングパターンの一部として表示されているイメージは、PDFから抽出されません。
  - ・使用されている色空間によって、変換後に色合いが変わることがあります。
- ・DTP3RS(C), DTP3RSLのPDF印刷機能を使用したPDF/ラスター変換には以下の制限があります。
  - ・PDF 2.0の範囲を超える、アプリケーション独自の拡張が使用されたPDFは変換できません。
  - ・PDFポートフォリオは変換できません。
  - ・ページの縦か横が10mを超えるPDFは変換できません。
  - ・一部のシェーディングが正しく変換されません。
  - ・一部のブレンドモードに対応していないため、透過した図形の色合いが微妙に異なる場合があります。
  - ・JavaScriptを利用した機能は有効になりません。
  - ・PDFで指定されたフォントがインストールされていない場合に、一部の文字が正しく変換されないことがあります。
  - ・PDF内のイメージに対して以下の制限があります。
    - ・JPXDecode(JPEG 2000)のうち拡張機能が使用されたイメージは、PDFから抽出できません。
    - ・使用されている色空間によって、変換後に色合いが変わることがあります。

## DTPTORS(C)/DTPTORSLの制限事項

- PDFデータにセキュリティ設定がされていると変換できません。
- DocuWorksファイルを変換(マルチページ/シングルページともに)、各種ファイルをマルチページ指定での変換時に、変換結果のラスター情報を出力しますが、その他の場合(Officeデータをシングルページ出力等)には、ラスター情報は出力しません。
- Officeデータの変換処理を除いて、ページ番号を指定して変換できません。



カーネルコンピュータシステム株式会社  
<https://www.kernelcomputer.co.jp>

パッケージ販売部  
〒221-0056 横浜市神奈川区金港町6-3横浜金港町ビル  
TEL 045-442-0500  
FAX 045-442-0501